

自治体のプラスチックごみゼロ宣言

ごみ・環境ビジョン 21 運営委員 小野寺 勲

世界中の海がプラスチックごみによって汚染され、海洋生物の生存を脅かしていることから、海洋へのプラスチックごみの流出防止に向けて、世界は大きく動いています。

日本でも、海洋プラスチックごみ対策のため、国が「プラスチック資源循環戦略」を策定し、自治体もそれを受けて、相次いで「プラスチックごみゼロ宣言」を行い、これを踏まえた取り組みを推進します。

■ 国際的な動向

2015年9月の国連持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」では、次のようなゴールとターゲットが設定されており、各国はこれらの計画の実行を求められています。

【ゴール 12 持続可能な消費生産形態の確保】

12.2 2030年までに、天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。

12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

【ゴール 14 海洋と海洋資源の保全・持続可能な利用】

14.1 2025年までに、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

14.2 2020年までに、健全で生産的な海洋を実現するため、海洋及び沿岸の生態系の回復のための取り組みを行う。

また、2018年6月にカナダで開催されたG7シャルルボア・サミットにおいては、海洋へのプラスチックごみの流出防止に向け、(未利用の)プラスチックごみゼロを目指す数値目標を掲げた「G7海洋プラスチック憲章」が承認されました。ただし、日本と米国は署名せず、内外から批判を浴びました。

さらに、2019年6月のG20大阪サミットでも、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有されました。

■ 国の「プラスチック資源循環戦略」

国は、2019年5月に、「第四次循環型社会形成推進基本計画」(2018年6月閣議決定)に基づくとともに、「G7海洋プラスチック憲章」の数値目標も盛り込んだ「プラスチック資源循環戦略」を策定しました。目指すべき方向性として、次のようなマイルストーン(中間目標)を設定しています。

【リデュース】

① 2030年までに、ワンウェイのプラスチックを累積で25%排出抑制する。

【リユース・リサイクル】

② 2025年までに、プラスチック製容器包装・製品のデザ



インを分別容易かつリユース又はリサイクル可能なものとする。

③ 2030年までに、プラスチック製容器包装の6割をリユース又はリサイクルする。

④ 2035年までに、使用済プラスチックをリユース・リサイクルや熱回収により100%有効利用する。

【再生利用・バイオマスプラスチック】

⑤ 2030年までに、プラスチックの再生利用を倍増する。

⑥ 2030年までに、バイオマスプラスチックを最大限(約200万トン)導入する。

■ 自治体の「プラスチックごみゼロ宣言」

国の「プラスチック資源循環戦略」を受け、11府県130市町村(2020年2月末現在)が、市民や事業者に対し、(未利用の)プラスチックごみゼロを目指していく決意を発信することによって、さらなる3Rの取り組みを促すため、「プラスチックごみゼロ宣言」を行っています(宣言への賛同を含む)。

これを踏まえて、以下のような取り組みを推進します。全体としては、自治体が進められる取り組みがほぼ網羅されていますが、各自治体はそれぞれすぐに進められることから進めようとしています。

【市民の取り組み】

リデュース：マイバッグ・マイボトルの持参、簡易包装や詰め替え用パックを選ぶ、使い捨てプラスチック製品(ストロー、スプーンなど)の使用削減

リユース：イベントではリユース食器を使用

リサイクル：プラスチックごみの分別排出の徹底

散乱ごみの削減：ポイ捨てをしない、美化・清掃活動

【事業者の取り組み】

レジ袋の有料化・廃止、使い捨てプラスチックの削減、代替素材(紙、木など)への転換

【行政自身の取り組み】

公共施設の自販機のペットボトル飲料の撤去、給水スポットの整備

ただし、自治体が進められる取り組みには限界があり、生産者における無駄なプラスチック包装(外装フィルム、個包装、中トレイなど)の廃止、使い捨てプラスチック製品の削減、代替素材への転換、廃プラスチックの回収・再生利用の拡大といった取り組みを強力に促進する国の施策が求められます。

表1 プラスチックごみゼロ宣言自治体と推進する取り組み(1)

(2002年2月末現在)

自治体名	宣言日	市民の取組							事業者の取組		行政の取組	
		マイバッグ・マイボトルの持参	え用パックを選ばず簡易包装や詰め替	の使用削減 使い捨てプラ製品	ス食器を使用 イベントではリユース	出の徹底 プラごみの分別排	ポイ捨てをしない	美化・清掃活動	廃止 レジ袋の有料化・	代替素材への転換 使い捨てプラ削減	の撤去 のペットボトル飲料 公共施設の自販機	備 給水スポットの整
神奈川県	2018.9.4	●	●	●		●		●	●	●		
神奈川県 の宣言への賛同自治体	横浜市	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	川崎市						●	●				
	横須賀市	●										
	平塚市	●								●		
	鎌倉市	2018.10.1	●		●	●			●	●	●	
	藤沢市		●					●		●		
	茅ヶ崎市		●			●		●				
	逗子市		●									
	小田原市		●		●							
	秦野市		●	●			●					
	海老名市							●				
	座間市		●			●		●				
	綾瀬市		●					●	●			
	葉山町		●			●				●	●	●
	寒川町		●									
大磯町		●	●			●		●				
箱根町								●				
愛川町		●	●			●						
京都府亀岡市	2018.12.13	●		●	●	●		●	●	●		●
関西広域連合	2019.5.23	●					●	●				
関西広域連合の 構成自治体	滋賀県	2019.8.28	●					●	●			
	京都府		●									
	大阪府	2019.1.28	●		●	●	●	●		●		●
	大阪市	共同宣言	●	●	●		●	●		●		
	兵庫県		●					●				
	奈良県							●				
	和歌山県		●					●				
	鳥取県	2019.7.18	●		●	●	●	●		●	●	
	徳島県		●	●								
	京都市		●		●	●	●	●	●	●		●
	堺市	2019.1.31	●	●	●					●	●	
神戸市		●							●			

表2 プラスチックごみゼロ宣言自治体と推進する取り組み（2）

（2002年2月末現在）

自治体名	宣言日	市民の取組							事業者の取組		行政の取組	
		マイバッグ・マイボトルの持参	え用パックを選ばず簡易包装や詰め替	の使用削減 使い捨てプラ製品	ス食器を選ぶ イベントではリユース	出の徹底 プラごみの分別排	ポイ捨てをしない	美化・清掃活動	レジ袋の有料化・廃止	代替素材への転換 使い捨てプラ削減	の撤去 のペットボトル飲料 公共施設の自販機	備 給水スポットの整
大阪府市共同宣言への賛同自治体	堺市	2019.1.31	●	●	●				●	●		
	熊取町	2019.2.5	●					●	●			
	吹田市	2019.3.1	●		●			●	●			
	寝屋川市	2019.3.12			●			●				
	田尻町	2019.5.16			●			●	●	●		
	岬町	2019.5.27						●				
	岸和田市	2019.5.28			●		●	●	●			
	阪南市	2019.5.30	●		●			●	●			
	島本町	2019.5.30	●					●	●			
	枚方市	2019.6.1	●		●		●	●	●			
	泉大津市	2019.6.5			●			●				
	藤井寺市	2019.6.5	●		●			●				
	柏原市	2019.6.5						●	●			
	貝塚市	2019.6.6	●					●		●		
	千早赤阪村	2019.6.7	●					●				
	泉佐野市	2019.6.10	●		●			●	●			
	守口市	2019.6.10	●		●			●	●	●		
	門真市	共同宣言			●		●	●	●	●	●	
	大東市	2019.6.11	●					●				
	高石市	2019.6.17					●	●				
	羽曳野市	2019.6.18	●					●				
	富田林市	2019.6.21	●		●			●	●			
	大阪狭山市	2019.6.25	●		●		●	●	●			
しじょうなわて 四條畷市	2019.6.25					●	●					
八尾市	2019.6.28	●		●		●	●	●				
かたの 交野市	2019.7.7	●		●		●	●	●				
河内長野市	2019.8.19	●				●	●					
東大阪市	2019.8.22	●		●	●		●	●	●			
和泉市	2019.10.10	●					●	●	●			
栃木県と 県内全25市町 共同宣言	2019.8.27	●		●		●	●	●	●			
愛知県豊橋市	2019.12.1	●		●			●		●	●		
愛知県と 県内全54市町村 共同宣言	2020.1.25	●	●				●	●	●			